

食事のマナーについて

食事のマナーは、まわりの人と楽しく食べるためにとっても大切なことです。食事のマナーには「相手を思いやる心」が深くかかわっています。みんなで楽しく食事するために、マナーについてふり返ってみましょう。

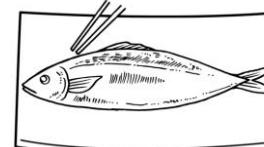
～マナーをチェックしてみましょう～

- ◇音を立てて食べたり、口の中に食べ物が入ったまま話をしたりする。
- ◇食事中に大声で話したり、ふさわしくない話をしたりする。
- ◇食事中に席を立ったり、遊んだりする。
- ◇ひじをついて食べる。
- ◇「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしない。
- ◇テレビや携帯電話を見ながら食べる。

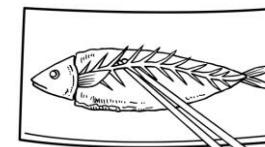


ひとつでも当てはまるものがあれば、意識して直すようにしましょう！

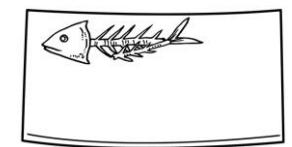
魚をきれいに食べられるかな？



骨にそって頭の方
から食べます。



頭と骨をはずして
端に置きます。裏側
もひっくり返さずに
食べましょう。



身はきれいに食べ、
骨などの残りは端に
寄せておきます。



お米などの作物は、農家の人が長い時間と手間をかけて一生懸命作っています。感謝の気持ちを忘れないで、むだにせずに食べるようにしましょう。

* 2月3日（月）は「節分」です*

節分の定番である「巻き寿司のまるかぶり」。此花区の伝法（当時の申村＝さるむら）が発祥の地と言われています。（申村の名残は、現在の伝法5丁目 있습니다。）

その昔、村の若者が夜通し雑談や将棋・囲碁などを楽しんでいました。このとき「巻き寿司」を食べる事が当時の習慣でしたが、人数が多く、切り分けていては間に合わないので、「まるかぶり」をするようになったのが発祥と言われています。



今年の恵方は西南西です。